



穎娃地区の中学校再編 協議していきます！



穎娃中学校



別府中学校



青戸中学校

少子化に伴う児童・生徒数の減少は、南九州市においても例外ではなく、小・中学校の小規模化が顕著になってきました。

学校の小規模化は、きめ細かい指導が受けられる反面、人間関係の固定化、社会性やリーダーの育成が困難になるなどの問題も考えられるところです。こうした教育環境の変化に対応した魅力と活力ある学校づくりが急務となってきています。

このような中で、穎娃地区の中学校統合について、穎娃の6地区で住民説明会を開催しました。説明会での意見などを踏まえて、総合的に判断し、3つの中学校を再編するという結論に至り、これから具体的協議を開始することになりました。

市の取り組み

1. 市内の小・中学校の適正規模についての検討・提言（平成23年8月～平成24年10月）

市教育委員会では児童・生徒数の減少に伴い、市内小・中学校の小規模化が進行していく中、魅力と活力ある学校づくりを目的として、市内小・中学校の適正規模について検討する「南九州市学校のあり方検討委員会」を平成23年8月に設置し、学校規模に関する基本的な考え方など6回の協議・検討が行なわれ、平成24年10月に意見書として提言を受けました。

◎提言の主な内容

- ・小学校においては、複式学級の解消ができる学校づくりを目指す。
- ・中学校においては、全教科の教諭が配置できるとともに多様な部活動ができるよう、1学年2学級以上の学校づくりを目指す。



2. 穎娃地区中学校における再編の検討・答申（平成25年8月～12月）

南九州市学校のあり方検討委員会から出された意見書に基づき、今後の具体的な対応策について保護者、地域住民、学校などの意見を聞き検討していきこうと、平成25年8月に「南九州市穎娃地区中学校再編検討委員会」を設置しました。

委員会は、穎娃の地区公民館長や保護者代表、3中学校長など19人で構成され、会では生徒数、学級数の今後の推移、教職員の配置状況および部活動の状況など多岐にわたり協議され、平成25年12月に答申が出されました。

◎答申の内容

- ・学校規模の大小が児童・生徒の教育活動に与える影響は、さまざまなメリット・デメリットが考えられるが、充実した集団活動を展開する中で、将来の社会適応のために必要な人格形成がなされることを考慮すると、学校は一定の規模であることが望ましいとする「南九州市学校のあり方検討委員会」からの意見書を真摯に受け止め、次代を担う穎娃地区中学生の教育環境の改善のため、「3中学校の統合を実施すべきである」。



3. 穎娃地域での住民説明会（平成 26 年 3 月～6 月）

「南九州市穎娃地区中学校再編検討委員会」の答申を踏まえ、穎娃の 6 地区で穎娃地区中学校の再編についての住民説明会を開催しました。

◎開催状況

地 区	郡	宮 脇	粟ヶ窪	御 領	別 府	上別府	合 計
開催日	5 月 20 日	4 月 19 日 6 月 10 日	5 月 13 日	5 月 16 日	6 月 7 日	3 月 16 日 4 月 30 日	
参加者数	62 人	91 人	43 人	66 人	71 人	63 人	396 人

◎主な質疑、意見など

統合後の中学校の場所、校舎について	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい学校建設は財政的な負担も大きいため、既存施設を有効利用してほしい。 ・新設校の立地によって賛成となったり、反対となったりする。 ・統合する中学校の場所は何処の予定か。 ・既存の校舎で対応可能な中学校はあるのか。
統合に対する不安について	<ul style="list-style-type: none"> ・中 1 ギャップという言葉もあるが、学校が大きくなると子どもたちに目が届くのか、心のケアなど心配である。 ・指導が行き届かなくなり、いじめも心配である。 ・統合によるメリットだけでなく、デメリットもあるはずだ。
学校再編の判断について	<ul style="list-style-type: none"> ・再編についての住民理解を誰がどのように判断するのか。 ・保護者などの意見を何らかの形で集約しないのか。 ・住民投票などするのか。
統合のスケジュールについて	<ul style="list-style-type: none"> ・何年後に統合するという市としての青写真は無いのか。 ・過去や近隣の例でいいので、どのくらいで統合しているのか教えてほしい。 ・統合するのであれば、何年後が目標か。
新しい学校づくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・中高一貫という案もあるのか。 ・例えば、英語教育の充実といった特色ある学校づくりを考えているのか。 ・小中一貫も新聞報道などで言われているが、そんな案もあるのか。
通学方法について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在運行している知覧、川辺のスクールバスの運行状況を教えてほしい。 ・現在運行しているスクールバスはどの場所まで巡回しているのか。 ・部活動におけるスクールバスの対応はどうなっているのか。

穎娃の 6 地区を通して住民説明会での質疑・意見の内容は、統合に賛成という意見や、統合が実施されるということを踏まえて、統合中学校の場所や統合方法についての質問・意見が大勢を占めていたこと、一方、統合には反対といった意見はごくわずかであったということ、また、統合には基本賛成という意見の中にも、「〇〇中学校に統合というかたちであれば基本賛成であるが、△△中学校に統合する場合は反対」といった意見もありましたが、「南九州市穎娃地区中学校再編検討委員会」の答申を尊重すべきという意見も多く出されました。



市教育委員会では、これらの意見を踏まえて、穎娃地区中学校統合について総合的に判断し、「穎娃地区 3 中学校を再編する」という結論に至りました。

今後、再編協議を開始するに至った経過や理由などについて、穎娃の3中学校区を単位とした住民説明会を実施します。その後、統合中学校開校に向けて、統合方法や統合中学校の場所などの具体的協議を開始していく予定です。

穎娃地区中学校の再編に向けてのスケジュール

中学校再編協議 開始説明会

- ・穎娃中学校体育館 10/10 (金) 午後7時～
- ・別府中学校体育館 10/21 (火) 午後7時～
- ・青戸中学校体育館 10/22 (水) 午後7時～

子どもたちのために、魅力と活力のある学校づくりをしていくうえで、今後の具体的協議の参考としますので、皆さんからの意見をお聞かせください。

《仮称》統合中学校開設準備委員会設置 ～統合中学校開設に向けての具体的協議～

学校・PTA 代表などの地域を代表した委員で構成され、統合の方法、新中学校の場所・名称、通学方法、校章、校歌、校則、制服、かばん、学校の跡地利用などを協議

移行(交流)事業

スムーズな統合にむけた統合学校間の交流(行事、部活動など)

施設整備事業

計画、設計、工事、引越など

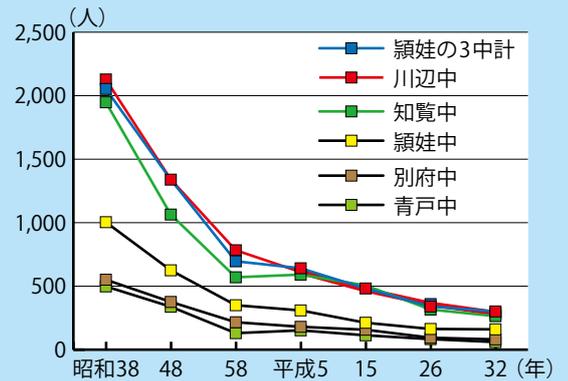
統合中学校開校

※《仮称》統合中学校開設準備委員会で検討・協議された内容は、市ホームページや学校再編だよりなどを通して、随時、市民へお知らせしていきます。

中学校の生徒数の推移

(単位：人)

学校名	昭和38年	48年	58年	平成5年	15年	26年	(見込み)平成32年	平成26年学級数
穎娃中	1,004	625	350	309	212	163	160	6
別府中	551	376	216	180	157	94	81	3
青戸中	498	338	130	152	113	83	60	3
穎娃地区3中学校	2,053	1,339	696	641	482	340	301	12
知覧中	1,948	1,064	570	591	506	316	264	9
川辺中	2,128	1,340	783	611	471	359	287	10
合計	6,129	3,743	2,049	1,843	1,459	1,015	852	31



これからの学校について、一緒に考えていきましょう！

市教育委員会は、小・中学校のあり方について検討する地域へ情報提供などの支援を行っています。

知覧中は昭和56年、川辺中は昭和58年に町内中学校が統合
(注)・学級数は普通学級数・平成32年は教職員定数見込調査による見込数
・知覧中、川辺中の昭和38年、48年数値は、統合前の中学校の合計

中学校の部活動の状況

(平成26年5月)

(単位：人)

学校名	部活動数	加入数 (加入率)	部活動																						
			野球部	バレー部	男子バレー部	女子バレー部	ソフトテニス部	男子ソフトテニス部	女子ソフトテニス部	陸上競技部	卓球部	剣道部	吹奏楽部	美術部	男子バスケット部	女子バスケット部	女子ソフトボール	サッカー部	放送部	ボランティア部	弓道部	柔道同好会	なぎなた同好会	陸上競技同好会	
穎娃中	9部	137 (84%)	22		10	14			16	16	24	9	12	14											
別府中	6部	66 (70%)	17		16	4			12	1			16												
青戸中	5部	54 (65%)	8		12	11			13	10															
知覧中	13部 1同好会	299 (95%)	38	23			61				15	5	26	8	18	12		36	12	4	34			7	
川辺中	14部 2同好会	306 (85%)	34			11		32	33	16	32	9	30	12	21	14	11	19			25	4		3	

(注)・穎娃中と別府中の吹奏楽部は合同・穎娃中の男子バレー部は坊津学園と合同・別府中の女子バレー部は坊津学園と合同